

地方都市における魅力と活力の創出 ～歴史的資源を活かした観光・交流の推進～ 取組方策

取組の方向性

歴史的建造物を舞台とした地域資源を活かしたまちづくりの推進に向け、3つの視点をもとに取組方策を検討

①地域資源の活用

地域資源を「見つけ」「みがき」「そだて」、それを活用したまちづくりを推進
→その舞台として歴史的建造物を位置付け

②民間活力の導入

先進的・機動的・持続的で多様な事業に取り組んでいる民間企業等の活力を導入

③まちの基盤整備

観光や交流の推進、地域の活性化に向けて、まちの基盤整備を推進

計画づくり

まちづくり

基盤整備

現 況

○歴史的建造物等を対象とした資源把握やまちづくり計画策定等のスキームは存在
資源把握：歴史文化基本構想
※この他各部局でテーマごとに把握
計画策定：歴史まちづくり計画
※歴史まちづくり法に基づく計画策定
地区指定：景観形成地区、伝統的建造物群保存地区等

○景観形成地区などの歴史的建造物が一定集積する地区では、民間主導による多用途での活用の取組が行われている
○一方、歴史的建造物の集積が少ない地域では、観光・交流につながる地域資源の活用が進んでいない
○古民家等の活用を促すため、行政による改修・修景等の支援を実施

○歴史的建造物が一定集積する地域では、行政による道路美装化や情報発信などの基盤整備が展開
○歴史的建造物の集積が少ない地域では、行政によるインフラ整備や効果的な情報発信ができていない
○地域に眠る歴史的文化遺産を発見・保存・活用しまちづくりに活かす能力を持った人材（ヘリテージマネージャー）の育成を実施

課 題

○存在する地域資源について、そのリスト化やそれを活用した戦略的なまちづくりには至っていない
○歴史まちづくり計画の策定及びそれに基づく取組はない
○住民・事業者・行政でまちの将来像が共有できておらず、効果的なマネジメントに至っていない

○歴史的建造物の集積が少ない地域において、民間や行政が連携した取組も必要
○個人やNPO等による小規模・多様な取組への支援が必要
○まちづくり会社等による先進的・先導的な取組に向けた支援や環境整備も必要

○歴史的建造物の集積が少ない地域では行政によるインフラ整備・効果的な情報発信が必要
○まちづくり会社等による先進的・先導的な取組が他地域へと広がっていない
○まちづくりに携わる人材育成、住民理解の醸成が必要

今後の展開

地域資源を活用したまちづくりを推進するための体制・計画づくりを促進

地域資源を活用したまちづくり計画等に基づき、様々な事業や活動に支援を行い、活発な取組を誘導

地域資源を活用したまちづくり計画等に基づき、地域のまちづくり活動を促進するための基盤整備を実施

取組方策

提示した取組方策のうち、地域の実情に応じた取組を選択

方策1：まちづくりの運営体制の構築

・住民・事業者・行政等で歴史地区をマネジメントするための体制づくり

方策2：地域資源を活用したまちづくり計画の作成 ～歴史的建造物を舞台として～

・戦略的なまちづくりを誘導するため、市町による地域資源を活用したまちづくり計画を作成
〔計画のイメージ（策定主体：市町）〕
・対象エリア、コンセプト、活用可能な地域資源、具体的な取組内容を含む計画
・歴史的建造物をはじめとする地域資源をリスト化
※既存データも活用
・地域資源のブラッシュアップ方策として、まちづくりに活用する地域資源をストーリー化
・地域資源活用の取組の舞台となる歴史的建造物を選定

方策3：多様な取組の展開

・複数の地域資源のストーリー化、複数の小規模な取組の連携による、地域の魅力と活力の創出
・面的な歴史的建造物の修景による魅力ある景観の形成、保存と活用の促進による次世代への地域資源の継承
・地域活動拠点、ゲストハウス、チャレンジショップ等交流の場としての歴史的建造物活用による、観光・交流の推進
・地域資源を「見つけ」「みがき」「そだてる」ため、ワークショップ、まち歩き、マーケット等のイベントを開催

方策4：先導的取組の促進

・歴史的建造物と他の地域資源を、レストラン・雑貨・アート等多用途での活用により結びつけるエリアプロデュース事業（まちづくり会社等による改修・サブリース等）
・エリアプロデュース等のための、クラウドファンディングや地域金融機関との連携による資金調達

方策5：まちのインフラ整備

・ストリートファニチャー・道路の美装化、電線地中化、サイン設置による地域資源の魅力向上

方策6：効果的な情報発信

・地域資源のストーリー、イベント、おすすめスポット等のフェイスブック、インスタグラム、SNS等での効果的な発信による観光・交流の促進

方策7：先導的取組の普及啓発

・個人・NPO等の取組の紹介、先導的取組のノウハウの普及による他地域の活動の底上げ

方策8：まちづくりの担い手育成

・講座やワークショップを開催し、住民意識の醸成によるまちづくりの機運向上
・まちづくりに携わる専門家の育成・ネットワーク化